

# 第2期小矢部市地域公共交通網形成計画

【概要版】

## はじめに

今日、日常生活における公共交通手段の確保は極めて重要な課題であり、バス路線や鉄道など身近な生活交通として確保・維持を図るとともに、今後も少子高齢化や人口減少が見込まれる中で、地域の特性を十分踏まえつつ、より快適で安全な公共交通の構築に向けて、効率的で持続可能な地域公共交通ネットワークの実現が求められている。こうした中、平成27年6月に「小矢部市地域公共交通網形成計画」を策定し、利用促進につなげるための各種施策の取り組みを多様な関係者の連携により進めていたところであるが、令和元年度に計画期間の終了を迎える。このことから、本市のこれまでの地域公共交通を取り巻く課題を検証するとともに、持続可能な地域公共交通のあり方と具体的な施策を具現化するため、令和2年度から令和6年度までの5年間を新たな計画期間とする「第2期小矢部市地域公共交通網形成計画」を策定する。

## 基本理念

基本理念：「住んでよし、訪れてよしを支える地域公共交通網の構築」

- ・地域公共交通は、市民の通勤・通学、通院、買い物、施設利用など市民生活の移動そして通勤・通学、観光、施設利用などにより来訪する人の移動を支えている。市民生活や来訪者の移動が快適になる地域公共交通網の構築を目指す。

## 基本方針

基本方針1：「地域（都市）間交通の連携強化」

- ・地域（都市）間交通は市民及び来訪者の広域的な移動の足となる。地域（都市）間交通の強化や公共交通機関の連携により、地域（都市）間交通の連携強化し、快適な移動の実現を目指す。

基本方針2：「生活交通の持続可能性の向上」

- ・生活交通は、市民の通勤・通学、通院、買い物、施設利用など市民生活の足となる。生活交通のサービス向上や持続可能な運賃のあり方検討、生活交通の利用促進により、生活交通の持続可能性向上し、快適な移動の実現を目指す。

## 目標

基本方針1：「地域（都市）間交通の連携強化」の目標

○地域（都市）間交通の快適化を図る。

指標	現況値（平成30年度）	目標（令和6年度）
石動駅の乗車人員	1,557人/日	1,566人/日

基本方針2：「生活交通の持続可能性の向上」の目標

○生活交通の利便性向上を図る。

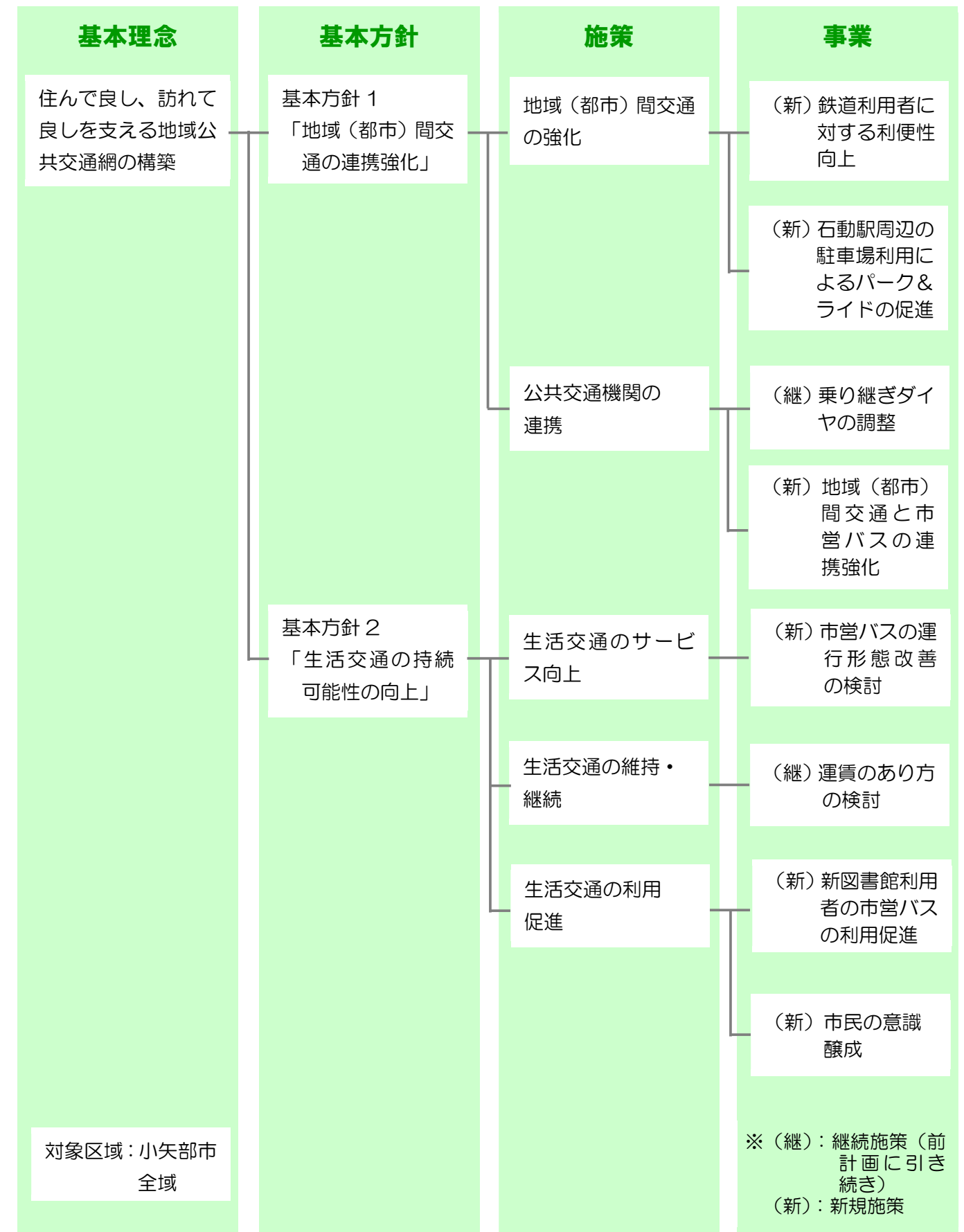
指標	現況値（平成30年度）	目標（令和6年度）
市内の生活交通の利用者数	505人/日	534人/日

計画全体の目標

○市民の地域公共交通に対する不満を軽減する。

指標	現況値（令和元年度）	目標（令和6年度）
市民の交通体系の充実に対する不満の割合	43%	35%未満

## 目標を達成するための施策及び事業



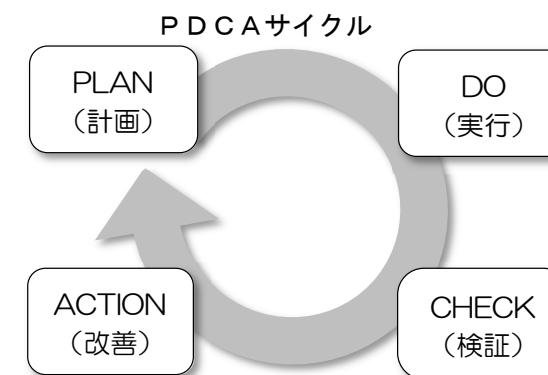
## 各事業概要

事業名	実施主体	スケジュール（案）				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
鉄道利用者に対する利便性向上	小矢部市 交通事業者	石動駅での折返し運行可能な設備の設置を検討			基本設計	実施設計
		石動駅での折返し運行による増便を検討				
石動駅周辺の駐車場利用によるパーク＆ライドの促進	小矢部市 交通事業者	現在実施のパーク＆ライドの促進事業の周知				
		新たなパーク＆ライド促進事業の検討・実施				
乗り継ぎダイヤの調整	小矢部市 交通事業者	改善準備	改善運行	改善検討・運行	改善検討・運行	改善検討・運行
地域（都市）間交通と市営バスの連携強化	小矢部市 交通事業者	石動駅拠点性向上の情報発信		石動駅の拠点性強化による公共交通利用促進の検討		
	小矢部市 交通事業者	鉄道利用者の市営バス乗り継ぎ促進の検討			鉄道利用者の市営バス乗り継ぎ促進の実施	
市営バスの運行形態改善の検討	小矢部市 交通事業者 市民	市営バスの運行形態改善の検討				
運賃のあり方の検討	小矢部市 交通事業者	運賃のあり方の検討				
市民図書館利用者の市営バス利用促進	小矢部市 交通事業者	市民図書館利用者の市営バス利用促進の検討	市民図書館利用者の市営バス利用促進の実施			
市民の意識醸成	小矢部市 交通事業者	情報提供の実施				
	小矢部市 市民	住民団体等における意識醸成の実施				

## 計画の達成状況の評価と改善

本計画を着実に推進するために、実績などに基づき、目標の達成状況の評価し、必要に応じて計画を見直す。小矢部市地域公共交通活性化協議会においてP D C Aサイクルを実行し、事業に係る全ての関係者（市民、交通事業者、行政など）が事業実施効果の検証結果を共有する。

事業実施効果の検証は、毎年実施することとし、小矢部市地域公共交通活性化協議会を開催することとする。



収集するデータ

分類	収集データ	実施主体	収集方法	時期
利用者数	石動駅乗車人員	あいの風とやま鉄道	運行事業者による集計	毎年
	民営バス路線別輸送延人員	加越能バス	運行事業者による集計	毎年
	メルバス路線別便別利用者数	小矢部市生活環境課 運行委託事業者	運行委託事業者による集計	毎年
乗合タクシー路線別利用者数	乗合タクシー路線別利用者数	小矢部市生活環境課 運行委託事業者	運行委託事業者による集計	毎年
	市営バスの収支状況	小矢部市生活環境課	小矢部市生活環境課による集計	毎年
高齢者	高齢者運転免許自主返納申請者数	小矢部市生活環境課	小矢部市生活環境課による集計	毎年

収集する意見

分類	収集データ	実施主体	収集方法	時期
利用者の意見	市民の意見	小矢部市生活環境課	自治会連合会、長寿会連合会、連合婦人会、商工会、観光協会等へのヒアリング調査の実施	2～3年
	市営バス利用者の意見	小矢部市生活環境課	利用者アンケート調査の実施	2～3年
地域公共交通に対する満足度	市民満足度調査の「交通体系の充実」の満足度	小矢部市企画政策課	小矢部市企画政策課による集計	2年
運行事業者の意見	利用状況、運行上の課題や改善点	小矢部市生活環境課 運行委託事業者	運転士を含めた運転士会議にてヒアリング調査の実施	毎年

## 計画期間

本計画の計画期間：令和2年度～令和6年度の5年間

・社会情勢や人の流れなどは、5年程度で大きく変化することがある。そこで、本計画は今後5年間を計画期間とし、5年後にその時の状況を踏まえ見直しを行う。ただし、5年後の目標達成に向け、毎年P D C Aサイクルを実行する中で、必要に応じて計画は見直す。